

2018年2月12日

日本マンガ学会第18回大会 研究発表エントリー要領

日本マンガ学会

【1】研究発表の種別

1) 口頭発表

一定の持ち時間の中で口頭にて行う未発表の個別の研究発表。発表時間は質疑応答も含め25分の予定。使用言語は日本語。

2) ポスター発表

研究成果をポスター形式でまとめ、一定面積の壁面に掲示して行う未発表の研究発表。参加者各自が大会開催中に随時観覧するほか、発表者が壁面前に常駐して口頭説明や意見交換を行う時間も設ける。使用言語は日本語。

3) ラウンドテーブル

テーマの共通する複数の口頭発表で構成するセッション形式の未発表の研究発表。質疑応答も含めた持ち時間は60分の予定。使用言語は日本語。

【2】エントリーの方法

所定の書式で発表要旨を作成し、事務局へ電子メールで提出してください。〆切は2018年4月1日事務局必着。エントリー資格は2018年4月1日時点で正会員・学生会員であることです。

【3】発表要旨について

求められる内容（構成）と留意点

- 1) 「問題と目的」、「方法」、「結果と考察」、「結論」などの項目に分けて記述し、科学論文としての要件に準じてください。
- 2) 発表内容は大会当日までに形式に関わらず未発表のものに限ります。
- 3) 作成に当たっては、個人情報や著作権等の保護（法的に認められた引用を除く）に十分配慮してください。発表に関する倫理責任は発表者にあるものとし、いかなるトラブルに対しても日本マンガ学会は一切の責任を負いません。
- 4) A4サイズの所定の書式（縦置き・横書き、1段組み、約1,500～2,000字、白黒）を用いて、口頭発表とポスター発表はA4サイズ2枚以内、ラウンドテーブルは全体趣旨A4サイズ2枚。
- 5) 日本マンガ学会ホームページから発表要旨書式（Microsoft Wordファイル）および作成要領（PDFファイル）をダウンロードしてご利用ください。
- 5) 原則として、書式の設定（余白、文字数、行数など）は変更しないでください。
- 6) 日本語母語話者でない方はネイティブチェックを受けてください。
- 7) その他詳細は、ホームページ掲載の書式および作成要領を参照してください。

【4】発表要旨の提出方法

- 1) 書式を使って作成した発表要旨のファイル名は、発表者の苗字/Family Name（アルファベット小文字のみ）にしてください。例) 漫画研介→「manga (.doc)」
- 2) メール本文に①氏名、②所属等肩書、③希望する発表の種別（口頭発表/ラウンドテーブル/ポスタ

一発表)、④実物投影機の使用の有無、を記載し、作成した発表要旨のファイルを添付して mangagakkai@gmail.com 宛に送ってください。メールの表題は「大会研究発表要旨(氏名)」として ください。

- 3) 複数名による共同研究の発表やラウンドテーブルの場合は、代表者に取りまとめて、一つの電子メール・一つのファイルで提出してください。

【5】エントリー後の流れ

- 1) 提出された発表要旨を元に、4月8日開催予定の理事会において、大会での発表の可否を審査します。審査結果は4月中旬までに発表者(複数名の場合は代表者)に電子メールで通知します。発表種別の変更(例:ポスター発表→口頭発表)を勧告することもありますので、その場合は種別を変えて再エントリーするかどうかを決めてください。
- 2) 大会での発表が認められたものについては、提出された発表要旨を大会実行委員会が編集する「大会発表要旨集」に掲載します。誤脱字の訂正などテクニカルなものを除き、提出した発表要旨を審査後に修正することは原則としてできません。誤脱字の訂正については、審査終了後、4月末日までに事務局へ申し出てください。

【6】発表当日について

- 1) 「大会発表要旨集」を学会員に事前郵送します。また、大会当日に受付にて有償にて配布します。それ以外に参考資料などを配布したい場合は、発表者が各自で印刷し持参してください。大会会場での印刷はできません。また、大会参加者に満遍なく行き渡るよう、十分な数を用意してください(大会の平均的な参加者数は例年1日につき150名前後です)。そのうち1部を受付にて事務局に提出してください。
- 2) パソコンを使用しての発表は原則として発表者持込となります。発表者は発表当日午前中に、持込パソコンとプロジェクターとの接続確認を願います。確認時間及び機材の詳細については、発表日までに発表者にご連絡します。
- 3) 研究発表については論題および発表者の氏名・所属等が会誌『マンガ研究』に掲載されます。

(以上)

日本マンガ学会事務局

電子メール : mangagakkai@gmail.com